

教育懇談会（岩江地区）懇談要旨

（日 時） 平成 26 年 7 月 24 日（水） 19：00～20：35

（場 所） 岩江センター

（出 席 者） 岩江まちづくり協会会長外 19 名 教育委員会教育長外 6 名

（質疑応答等）

質問：町の教育の理念はどのようなものか。

回答：子どもの夢を育むだけでなく教師も夢を持ち、共に健やかな育成に向けていく教育理念は 30 年以上ぶれていない。例えば授業は子どもだけでなく教師も一体となって成り立つものである。また、理念だけでなく学習面での実績として、三春町の子どもの学力は基礎・活用ともに全国や県の平均を上回っている。

意見：希望する点が 2 点ある。1 点目は是非とも新しい遊具を子ども達が大いに活用して肥満解消や体力づくりに役立ててほしい。2 点目は、昨年、学校等の敷地を含めた岩江地区内でテングス病の桜の木 130 本のうち、38 本を地区で協力し伐採した。教育環境整備の面からも地区ではこのような取り組みを継続したい。

回答：意見として承っておく。

要望：小学校のハザードマップでの危険箇所数は 34 箇所ある。防犯灯については昨年、特に暗い場所に 4 箇所には急遽整備してもらった。地元としては危険な場所を 1 箇所でも少なくしたいので引き続き要望していきたい。

回答：道路の整備、防犯灯の設置等については、それぞれ担当課へ繋げ連携して対応していきたい。また、県道や国道への要望等についても引き続き県等へ働きかけていきたい。

質問：1 点目は、例年、まちづくり懇談会内容を町 HP で公開しており他地区の状況を知ることができるが、教育懇談会の内容も同様にするのか？2 点目は放射線対策事業関連で、OSL 線量計の測定に関しては、ガラスバッジの数値は専門家によると 30%程度は実量より少ないとの説がある。また、除染は一度作業をしても再び線量が高まるので対応が必要となるが、これに対応したホットスポットファインダーと云う機器を既に使用している自治体があるので町でも購入を検討してほしい。3 点目は、近年、問題になっているスマートフォン関連になるが、トラブル防止のためにも夜 9 時以降はラインを使用しない等の取り組みが必要と思っているがどのように考えているか。

回答：HP への掲示については、現在、岩江地区が 4 箇所目であることから全地区での懇談会終了後に検討したい。ガラスバッジの数値については内容を承っておく。また、ホットスポットファインダーに関しては担当課へ内容を伝えたい。3 点目については、SNS の指導は継続して実施しており、保護者と生徒への携帯安全教室等を行っている。今年度は田村署の少年担当の署員を招き、学校、子ども、保護者がそれぞれ携帯による犯罪や被害

を防ぐための講習会を行った。ライン利用やゲームの制限等は保護者にも協力をいただきたいと思っている。

質問：第1保育所の公設民営化の目的は、民間活力を活かした延長保育など、保護者ニーズに柔軟に対応できる保育サービスを実現するとあるが、民営化しなくても公営でもできるのではないか。

回答：保育所・幼稚園では小さいお子さんが増えている。小さいお子さんを預かるためには、保育士・幼稚園教諭が多く必要となるため臨時保育士を雇って対応してきたが、臨時保育士も集まらなくなってきた。第1保育所の保護者から延長保育を実施してほしいとの要望があるが、現在の人員では実現できない状況である。これらに対応するためにも民間のノウハウをいかした運営を考えている。

質問：民間企業は営利目的なので民営化になった場合、その後が心配である。保育料はどうなるのか。

回答：全国的、特に都市部では募集しても保育士は集まらない。民間企業であれば、大学との連携もあり人材確保能力が自治体より優れている。保育料は町が決定するので、民営化になっても変わらない。民営化後も、町、指定管理者、保護者で運営協議会を組織し保育の質が低下しないようにしたい。

質問：脱法ハーブ等が話題になっている。ドラッグへの予防教育のあり方は。

回答：学校では薬物乱用教室を含め毎年指導を行っている。また、保健や道徳の授業、学級活動の中での命の教育でも取り上げて指導を行っている。また、教師も研修会等に参加して積極的に伝達講習を行うようにしている。

質問：今後、教育懇談会はどのようにするのか。例えば来年度も実施予定なのか。

回答：10年程前に各地区で実施した教育懇談会は、主に各地区の中学校の将来を話し合うものだった。その後しばらく教育懇談会を行わなかったこともあり、今回は少子化の状況等も含め教育関係の現況全般をお伝えするもので、何か方針や結論を導き出すものではない。全地区での懇談会も終わっていない状況なので次年度の予定は未定である。

質問：岩江小体育館の雨漏りはこれまで何度か修繕している。陸屋根構造を改め屋根で覆うよう提案したこともある。しっかり対応してほしい。

回答：雨漏りでご迷惑をおかけしていた点をお詫びしたい。現在、防水工事を実施中である。なお、屋根設置については建築法上の問題と構造上の加重制限から屋根覆いは不適であるため、従来工法での修繕を行っているのご理解願いたい。